

日本退職教職員協議会  
各単会 会長様

日本退職教職員協議会  
会長 西澤 清

## 辺野古新基地建設反対、土砂投入阻止闘争にとりくむ現地両退教支援について

名護市辺野古の新基地建設を巡り重大な局面を迎えています。沖縄防衛局は7月25日、沖縄県が「最後通告」と位置付ける留意事項への違反などを理由に工事の即時停止を求めた行政文書に対し、工事は埋め立て承認に基づき適法に実施しているとし、「停止する必要はない」と回答しました。防衛局は行政指導に応じず、翁長雄志知事は埋め立て承認撤回へ踏み出すことが想定されています。撤回は移設阻止に向けた最後の手段とも言われ、11月の知事選を前に大切な局面を迎えています。

沖縄防衛局の調査の結果、大浦湾側の護岸建設予定地では「軟弱地盤」の存在が明らかになっています。県は、提出された工事の設計概要説明書は地質調査報告書より前に作成されており、「このまま工事を進めれば、護岸の倒壊の危険性を否定することはできない」と指摘しています。

沖縄防衛局は8月17日に土砂投入することを沖縄県に通知しました。沖縄県民の民意を蹂躪し、新基地に反対する全国の仲間たちの声を無視する暴挙です。いよいよ正念場を迎える沖縄のたたかいについて、沖縄平和運動センターより、下記の通り行動参加がよびかけられています。

現地沖縄県退教、高退教のみなさんも単会をあげてこの行動にとりくむ予定です。(日退教事務局は地公退一員として、県民大会に参加します。)また、沖縄県では10月21日に那覇市長選挙、11月18日には県知事選挙という重要な選挙が予定されています。

つきましては、これらのとりくみに対する両退教への激励、カンパを要請します。現在日退教は「日退教闘争カンパ」をお願いしているところであり、今後「西日本豪雨被災者会員支援カンパ」にとりくむ予定ですが、現地両退教の緊急な行動状況にかんがみ、臨時的に要請するものです。(なお、日退教闘争カンパからは、両退教への本日付で送付いたします。)

1. 土砂搬入を断固阻止しよう！5日間連続ゲート前1000人行動(仮称)
  - (1) 期間 2018年8月6日(月)～10日(金) 8:00～16:00
  - (2) 場所 キャンプ・シュラブ工事専用ゲート前及びテント村
2. 県民大会
  - (1) 日時 2018年8月11日(土) 11:00～12:30

(2) 場 所 奥武山運動公園陸上競技場

### 3. 土砂投入阻止！総行動

(1) 日 時 2018年8月16日(金)～18日(土)

(2) 場 所 現地キャンプ・シュラブ工事専用ゲート前(予定)

## 【具体的とりくみ】

### 1 両退教への激励電、FAXを送ろう

辺野古新基地建設反対、土砂投入断固阻止行動にとりくむ沖縄県退教、高退教事務局宛に、激励の手紙、FAX、寄せ書き等を送りましょう。

あて先 沖縄県退職教職員会(会長 仲村勝彦)  
〒 900-0015 沖縄県那覇市久茂地3丁目9-23  
FAX 098-863-2026

沖縄県高等学校障がい児学校退職教職員会(会長 安次嶺美代子)  
〒 902-0061 沖縄県那覇市古島1丁目14-6 教育福祉会館  
FAX 098-885-3542

### 2 両退教へカンパを贈ろう

両退教へカンパを要請します。日退教からは「日退教闘争カンパ」会計からカンパを贈ります。各単会でさらに可能であれば、両単会に直接お送りください。寄せられたカンパ金の使途は、両退教の協議に一任します。

送金先 沖縄県退教  
沖縄銀行 本店 (普) 2283453  
沖縄県退職教職員会 事務局次長 平安常清(ヒラヤス ツネキヨ)

沖縄高退教  
沖縄労働金庫 おもろまち支店 (普) 3032481  
沖縄高等学校障害児学校退職教職員会

以上